

# 平成27年度予算見積調書

課室名 市街地整備課・公園スタジアム課

担当名

内線

単位：千円

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業																																				
B1～ B2	公共事業（都市整備部）		一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費 公園費	社会資本整備総合交付金（区画整理）事業費 社会資本整備総合交付金（公園）事業費																																				
事業期間	根拠法令	土地区画整理法、都市公園法等			戦略項目 分野施策																																						
1 事業の概要			5 事業説明																																								
(1) 区画整理事業 1,219,950千円			<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位 千円)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">平成27年度 要求額 (A)</th> <th rowspan="2">平成26年度 当初予算額 (B)</th> <th colspan="1">対前年度比較 (A-B)</th> </tr> <tr> <th>増減額 (伸び率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画</td> <td>1,219,950</td> <td>1,383,000</td> <td>△163,050 (△11.8%)</td> </tr> <tr> <td>国庫補助</td> <td>1,219,950</td> <td>1,383,000</td> <td>△163,050 (△11.8%)</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>924,495</td> <td>1,046,500</td> <td>△122,005 (△11.7%)</td> </tr> <tr> <td>国庫補助</td> <td>924,495</td> <td>1,046,500</td> <td>△122,005 (△11.7%)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,144,445</td> <td>2,429,500</td> <td>△285,055 (△11.7%)</td> </tr> <tr> <td>国庫補助</td> <td>2,144,445</td> <td>2,429,500</td> <td>△285,055 (△11.7%)</td> </tr> </tbody> </table>								(単位 千円)				区分	平成27年度 要求額 (A)	平成26年度 当初予算額 (B)	対前年度比較 (A-B)	増減額 (伸び率)	区画	1,219,950	1,383,000	△163,050 (△11.8%)	国庫補助	1,219,950	1,383,000	△163,050 (△11.8%)	公園	924,495	1,046,500	△122,005 (△11.7%)	国庫補助	924,495	1,046,500	△122,005 (△11.7%)	合計	2,144,445	2,429,500	△285,055 (△11.7%)	国庫補助	2,144,445	2,429,500	△285,055 (△11.7%)
(単位 千円)																																											
区分	平成27年度 要求額 (A)	平成26年度 当初予算額 (B)	対前年度比較 (A-B)																																								
			増減額 (伸び率)																																								
区画	1,219,950	1,383,000	△163,050 (△11.8%)																																								
国庫補助	1,219,950	1,383,000	△163,050 (△11.8%)																																								
公園	924,495	1,046,500	△122,005 (△11.7%)																																								
国庫補助	924,495	1,046,500	△122,005 (△11.7%)																																								
合計	2,144,445	2,429,500	△285,055 (△11.7%)																																								
国庫補助	2,144,445	2,429,500	△285,055 (△11.7%)																																								
(2) 公園事業 924,495千円																																											
2 事業主体及び負担区分			<p>(重点的な取組)</p> <p>ア 土地区画整理事業 1,219,950千円 埼玉高速鉄道関連地区、圏央道関連地区に重点化して予算配分 (平成27年度 2地区)</p> <p>イ 公園事業 924,495千円 東部地域の5公園を重点化して計画的に整備 (さきたま古墳公園、羽生水郷公園、しらこぼと公園、まつぶし緑の丘公園、権現堂公園) 老朽化が進む公園施設について、長寿命化計画に基づき計画的に改築・更新を実施 (大宮公園、しらこぼと公園)</p> <p>(経済波及効果) 3,169百万円</p>																																								
(1) (国1/2・県1/4・市1/4) 事業者0 等																																											
(2) (国1/2・県1/2) 等																																											
3 地方財政措置の状況																																											
公共事業等債																																											
充当率 90% (通常分 50%、財対分 40%)																																											
交付税措置 財対分 50%																																											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員																																											
9,500千円×8.4人=79,800千円																																											
要求額・審査額	国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債		一般財源	前年との対比	過去の予算額	現計予算額																																		
決	2,144,445	1,071,675	8	790,000		3,125	△285,055	(一般財源) 24 3,040,200 (2,315)	2,429,500																																		
要	2,144,445	1,071,675	8	790,000		3,125	△285,055	25 2,590,600	うち一財																																		
前	2,429,500	1,246,390	8	862,000		2,172		(2,192)	2,172																																		

**【審査の考え方】**

本県の都市基盤の整備を図るため、投資効果や緊急度の高い箇所へ整備する必要性を認め、要求額を措置した。

# 平成27年度予算見積調書

課室名 都市計画課  
担当名 総務・企画担当

内線 5338

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B6	物流効率化推進費			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	物流効率化推進費			
事業期間	平成27年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり			
1 事業の概要	東京港の慢性的な大渋滞及びドライバー不足により県内企業の物流が不安定な中、物流に関する異業種間が連携する仕組みをつくり、物流の効率化を図る。  (1) 物流効率化推進費 37,149千円			5 事業説明 (1) 事業内容 物流効率化の取組み 37,149千円 ア 東京港の慢性的な大渋滞及びドライバー不足により県内企業の物流が不安定な中、物流に関する異業種間が連携する仕組みをつくり、物流の効率化を図る。  (2) 事業計画 コンテナラウンドユース（以下CRU）推進協議会運営、CRU社会実験等による企業ニーズを踏まえた物流効率化に関する取組を展開 ア CRU推進協議会の運営 平成27年度～平成28年度 CRUに係る荷主、陸運事業者、船会社等の連携によりCRUを推進するため、協議会構成員による情報・意見交換を行う。 イ CRU社会実験 平成27年度～平成28年度 CRU実績を企業が県に報告する。県はCRUの実態・課題を把握し、CRUの改善点について支援策を検討する。 ウ 効率的な物流の在り方検討 平成27年度～平成28年度 CRU推進協議会運営やCRU社会実験等から効率的な物流の在り方を検討する。  (3) 事業効果 ア 物流コスト削減、計画的な物流の実現 イ ドライバーの輸送サイクル増、長時間労働の改善 ウ 更なる企業誘致・企業定着の向上  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 物流関係企業（荷主、陸運事業者、船会社等）との連携 ア 埼玉県コンテナラウンドユース推進協議会を運営、情報・意見交換の場を構築する。							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円											
要求額・審査額								一般財源	前年との対比	過去の予算額 (一般財源)	現計予算額
決	37,149							37,149	37,149		
要	37,149							37,149	37,149		うち一財
前	0							0			

**【審査の考え方】**

県内企業の物流効率化に寄与するコンテナラウンドユースを推進するため、推進協議会の運営や社会実験等の必要性を認め、要求額を措置した。

# 平成27年度予算見積調書

課室名 公園スタジアム課  
 担当名 公園計画・事業担当  
 内線 5399

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B17	競技施設等整備費（熊谷スポーツ文化公園ラグビー場工事費）			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費		
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目	分野施策 050102 スポーツの振興			
1 事業の概要	公正な競技の実施と円滑な大会運営を図るために必要な施設の整備や改築・更新等を行う。また、観客が安全かつ快適に競技観戦ができるよう施設の充実を図る。  (1) 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場工事費 426,285千円			5 事業説明 (1) 事業内容 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場の施設の改修を行う。 426,285千円 ア 更衣室・浴槽等（諸室）改修、電気設備改修、改修実施設計 等  (2) 事業計画 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場の改修を進める。 【平成27年度】諸室改修、電気設備改修、改修実施設計 等 【平成28年度】諸室改修、スタンド改修、屋根改修 等 【平成29年度】防水改修、照明施設整備、音響設備整備 等 【平成30年度】防水改修、大型映像装置整備 等  (3) 事業効果 ア ラグビーワールドカップを開催するにふさわしい施設として生まれ変わる。 イ 日本有数のラグビー専用施設として、大会後においても、国際大会や国内トップリーグなどの試合を招致できるため、有効活用が図られる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 設計・施工に技術提案を導入するなど、企業間の提案競争を活用して建設コストの縮減及び工事期間の短縮を図る。 イ 熊谷市、競技団体と連携して、施設の有効活用を図る。						
2 事業主体及び負担区分	(国1/2・県1/2) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	公共事業等債 充当率 90%（通常分 50%、財対分 40%） 交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.8人=7,600千円									
要求額・審査額		国庫支出金	県債				一般財源	前年との対比	過去の予算額 (一般財源)	現計予算額
決	426,285	193,142	193,000				40,143	287,285		139,000
要	426,285	193,142	193,000				40,143	287,285		うち一財
前	139,000		139,000				0			0

**【審査の考え方】**  
 ラグビーワールドカップ2019の開催会場としてふさわしい施設とするため、熊谷スポーツ文化公園ラグビー場の施設改修の必要性を認め、要求額を措置した。

# 平成27年度予算見積調書

課室名 住宅課  
 担当名 総務・民間住宅・マンション担当  
 内線 5556

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B30	子育て世代・多子世帯向け住宅支援事業費			一般会計	土木費	住宅費	住宅総務費	子育て世代・多子世帯向け住宅支援事業費			
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令	なし				戦略項目	01	子育ての安心		
							分野施策	010101	子育て支援の充実		
<b>1 事業の概要</b> 多子世帯に対し、中古住宅の取得やリフォームの実施を支援することにより、子供を産み育てやすい環境の整備を図る。 あわせて、今後増加することが見込まれる空き家の解消及びリフォームの実施による住環境の改善を図る。 (1) 多子世帯向け中古住宅取得・リフォーム支援事業 68,100千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 多子世帯向け中古住宅取得・リフォーム支援事業 68,100千円 多子世帯による中古戸建住宅の取得、リフォーム実施に要する費用の一部を補助する。 対象世帯：18歳未満の子が3人以上の世帯 対象住宅：自己居住用の専有戸建住宅（県内立地） 面積要件：100㎡以上（埼玉県子育て応援分譲住宅のゆとり重視型と同じ） 補助金額及び件数：中宅住宅取得かつリフォーム（ローン利用あり）50万円×25件 中古住宅取得かつリフォーム（ローン利用なし）25万円×24件 中古住宅取得のみ（ローン利用あり）40万円×96件 中古住宅取得のみ（ローン利用なし）20万円×44件 リフォームのみ 5万円×48件							
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (国45/100・県55/100)				(2) 事業計画 事業期間は3か年を想定。							
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし				(3) 事業効果 多子世帯の住宅取得を支援することにより、居住水準の向上を図る。 また、中古住宅の取得を助成対象とすることで空き家の流通促進を図るとともに、リフォームによる居住環境の改善も促進する。							
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×1.0人=9,500千円											
要求額・審査額			国庫支出金					一般財源	前年との対比	過去の予算額 (一般財源)	現計予算額
決	68,100		30,645					37,455	68,100		
要	68,100		30,645					37,455	68,100		うち一財
前	0							0			

**【審査の考え方】**

多子世帯の居住水準の向上及び空き家の流通促進を図るため、多子世帯による中古住宅取得・リフォーム実施に対する支援の必要性を認め、要求額を措置した。

# 平成27年度予算見積調書

課室名 住宅課  
担当名 県営住宅管理担当

内線5564

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B102	営繕費（多子世帯向け住宅等改修工事費）			県営住宅事業	住宅事業費	住宅管理費	営繕費	営繕費			
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策	010406 住まいの安心・安全の確保			
1 事業の概要 県営住宅において多子世帯向け住宅等を供給し、子育てしやすい住まいづくりを行う。  (1) 多子世帯向け住宅等改修工事費 18,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 多子世帯向け住宅等改修工事費 多子世帯向け住宅改修工事及び子育て支援民活リノベーション工事を実施する。 (ア) 多子世帯向け住宅改修工事 8,000千円 子育て支援住宅（3LDK, 3DK）10戸を多子世帯向けに4LDKに改修する。 (イ) 子育て支援民活リノベーション工事 10,000千円 シラコバト団地の住戸5戸を、子育て世帯のライフスタイルにあわせて改修する。  (2) 事業計画 ア 多子世帯向け住宅改修工事 10戸 平成27年度～ イ 子育て支援民活リノベーション工事 5戸 平成27年度～ ウ その他 平成27年度においては、当該事業の取組の他、隣合う2戸をつなげて多子世帯に供給する（10戸）取組や、平成27年度公営住宅建設費において4DK（8戸）を新規に整備する取組を併せて実施する。  (3) 事業効果 既存の県営住宅を活用し、多子世帯及び子育て世帯向け住宅の供給を増やすことで、住宅に困窮している低所得者である多子世帯等の居住水準の向上を図るとともに多子世帯等への支援の充実を図ることができる。							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円											
要求額・審査額		使用料・手数料						一般財源	前年との対比	過去の予算額 (一般財源)	現計予算額
決	18,000	18,000						0	18,000		
要	18,000	18,000						0	18,000		うち一財
前	0							0			

### 【審査の考え方】

住宅に困窮している多子世帯及び子育て世帯の居住水準の向上を図るため、既存の県営住宅を改修して多子世帯向け住宅等を供給する必要性を認め、要求額を措置した。

# 平成27年度予算見積調書

課室名 住宅課  
担当名 住宅経営担当

内線5569

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業																																						
B107	平成27年度公営住宅建設費			県営住宅事業	住宅事業費	住宅建設費	住宅建設費	平成27年度公営住宅建設費																																						
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	公営住宅法	戦略項目			分野施策	010406 住まいの安心・安全の確保																																						
1 事業の概要 住宅に困窮している低所得者に低廉な家賃で良質な住宅を供給する必要がある。そこで、生活の安定と福祉の向上を図り、あわせて居住水準の向上を図るため、老朽化した県営住宅の建替えを行う。  (1) 平成27年度公営住宅建設費 185,193千円				5 事業説明 (1) 事業内容 平成27年度設定継続費 1年目支出 平成27年度公営住宅建設費 185,193千円 熊谷玉井団地 設計等 84,175千円 久喜青葉団地 設計等 84,555千円 事務費他 16,463千円  (2) 事業計画 ア 熊谷玉井団地 平成27年度～平成30年度 イ 久喜青葉団地 平成27年度～平成30年度																																										
2 事業主体及び負担区分 (国45/100・県55/100)				<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊谷玉井団地</td> <td>64戸</td> <td>84,175</td> <td>557,666</td> <td>976,987</td> <td>175,056</td> <td>1,793,884</td> </tr> <tr> <td>久喜青葉団地</td> <td>67戸</td> <td>84,555</td> <td>533,975</td> <td>823,961</td> <td>200,093</td> <td>1,642,584</td> </tr> <tr> <td>事務費他</td> <td></td> <td>16,463</td> <td>38,193</td> <td>33,361</td> <td>17,701</td> <td>105,718</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>131戸</td> <td>185,193</td> <td>1,129,834</td> <td>1,834,309</td> <td>392,850</td> <td>3,542,186</td> </tr> </tbody> </table>										H27	H28	H29	H30	計	熊谷玉井団地	64戸	84,175	557,666	976,987	175,056	1,793,884	久喜青葉団地	67戸	84,555	533,975	823,961	200,093	1,642,584	事務費他		16,463	38,193	33,361	17,701	105,718	合計	131戸	185,193	1,129,834	1,834,309	392,850	3,542,186
		H27	H28	H29	H30	計																																								
熊谷玉井団地	64戸	84,175	557,666	976,987	175,056	1,793,884																																								
久喜青葉団地	67戸	84,555	533,975	823,961	200,093	1,642,584																																								
事務費他		16,463	38,193	33,361	17,701	105,718																																								
合計	131戸	185,193	1,129,834	1,834,309	392,850	3,542,186																																								
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 県営住宅建設2団地131戸の供給																																										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市場において自力では適切な住宅を確保することが困難なものに対する、公的賃貸住宅や民間賃貸住宅による重層的なセーフティネットの構築を図る。																																										
要求額・審査額		国庫支出金	繰入金	県債			一般財源	前年との対比	過去の予算額 (一般財源)	現計予算額																																				
決	185,193	71,912	18,281	95,000			0	185,193		うち一財																																				
要	185,193	71,912	18,281	95,000			0	185,193																																						
前	0						0																																							

**【審査の考え方】**

老朽化した県営住宅の建替えを行うことにより、セーフティネットの構築を図る必要性を認め、要求額を措置した。